

移転を前提としたごみ処理施設の整備計画(スケジュール)について

1. 方針決定 省略

2. 地元同意

- ・一般廃棄物処理基本計画は、概ね5年ごとに見直しが求められていることから、地元同意と平行して策定作業を進める。
- ・ごみ処理施設整備基本構想、循環型社会形成推進地域計画、ごみ処理施設整備基本計画は、ごみ処理施設を整備するときにしか策定しない。市長が吉岡区の同意なしに事業を進めないという方針を明らかにしているため、吉岡区の同意なくしてこれらの策定作業には着手しない。
- ・地元同意が取得できないと、施設の基本性能(公害防止基準含む)を決めるごみ処理施設整備基本計画に地元代表者が出席することが不可能である。専門部会を開催できず、その先に進めない。
- ・地元同意がないと、建設工事に取り掛かるのは不可能である。

3. 一般廃棄物処理基本計画の見直しについて

- ・一般廃棄物処理基本計画は、施設整備を行う上でベースとなるものであるため、ごみ処理施設整備基本計画に先行して見直し作業を行う必要がある。ごみ量は施設規模に直結する。ごみ量の予測を誤らないことが重要である。
 - 想定よりごみ量が多い……その施設では処理できない
(施設整備計画の練り直し、民間委託が必要)
 - 想定よりごみ量が少ない……過大な建設費
運転停止、再開を繰り返すため施設の劣化が早い
助燃が必要となり、燃料費がかさむ

- ・一般廃棄物処理基本計画は、地域計画と同時並行で策定できるが、吉岡区の同意なしに事業を進めないという市長の方針に基づき、地域計画策定作業には着手しない。
- ・コンサルタントによると策定に1年程度を要する。

4. ごみ処理施設整備基本構想について

- ・ごみ処理施設整備基本構想の基礎データの収集作業は一般廃棄物処理基本計画策定作業と同時並行でできるが、吉岡区の同意なしに事業を進めないという市長の方針に基づき、同意取得後に着手する。
- ・コンサルタントによると策定に1年程度を要する。

5. 循環型社会形成推進地域計画(地域計画)について

- ・地域計画の策定作業は一般廃棄物処理基本計画策定作業と同時並行でできるが、吉岡区の同意なしに事業

を進めないという市長の方針に基づき、同意取得後に着手する。

- ・コンサルタントによると策定に1年程度を要する。
- ・地域計画は環境大臣の承認を受ける必要があり、承認後概ね5年以内に行われたものが交付金対象となる。

6. ごみ処理施設整備基本計画について

- ・一般廃棄物処理基本計画のごみ量及びごみ分別区分を基に策定するものであるため、一般廃棄物処理基本計画策定後に着手する。
- ・ごみ処理施設整備基本計画策定作業に着手する前に地元同意を取得する必要があるため、地元同意取得後、着手する。
ごみ処理施設整備基本計画で施設の基本性能(公害防止基準含む)が決定される。地元地区と公害防止協定を結ぶ場合には、委員として参加してもらい、排ガス規制値等について議論してもらう必要がある。
- ・コンサルタントによると策定に1年程度を要する。

7. ごみ処理施設整備基本設計

- ・ごみ処理施設整備基本設計では、ごみ処理施設整備基本計画を基にして、最終発注仕様書を作成するため、ごみ処理施設整備基本計画策定後に着手する。
- ・機種選定に必要な期間については、他市の例を参考に審議開始から1年程度、準備期間を含めて1年3ヶ月とした。
- ・他市では、ごみ処理施設整備基本設計に2年半を要したことから、四街道市の計画でも2年半とした。
- ・ごみ処理施設整備基本設計に2年半かかる理由は、参考見積仕様書の作成、メーカーが提出した参考見積設計図書の技術審査を数回繰り返しながら、最終発注仕様書を作るためである。また、PFI、DBOを導入することも想定して2年半とした。

8. 事業方式選定について

- ・事業方式選定については、どの程度厳密な試算を行うのかという問題はあるが、ごみ処理施設整備基本設計でプラントメーカーからの技術提案が出された段階で着手する。
- ・コンサルタントによると、1年程度を要する。

9. PFI導入手続

- ・PFI、DBOの要求水準書は、最終発注仕様書とほぼ同一であるため、参考見積仕様書を作成しメーカーからの技術提案書が出された段階で着手する。
- ・コンサルタントによると、PFI導入手続は、あらゆる事項を条項として定める作業が必要になるため、非常に手間がかかり、2年程度を要する。

15. 用地造成工事

- 都市計画決定後、着工する。
- 工期については、コンサルタントのアドバイスに従い、1年程度とした。

16. 建設工事

- プラント建設工事には設計込みで通常3年かかるが、建設工事には直ぐには着工しない。設計には6ヶ月から9ヶ月程度かかる。設計が終わって着工することになる。
- 用地造成工事完了後に着工だが、先行して設計・材料等の発注を行うこととした。
- なお、実施設計に1年半、建設工事に2年半程度かかるのが通常である(期間的には重なる)。